

平成25年度 環境政策局運営の総括表

基本方針・重点方針	平成25年度重点取組					
	取組名	目標	計画・条例等	実績	備考	所属等
自然環境とくらしを気遣う環境の保全	1 生物多様性保全	・生物多様性地域戦略（仮称）の策定	京の環境共生推進計画	・京都市生物多様性プランの策定 ・「まちかどいきものマップ」の募集と優秀作品の表彰 ・自然観察会の開催	（今後の重点事項） ・生物多様性に対する理解の促進 ・生物多様性保全の活動に市民・事業者・大学・市民団体等の多様な主体の参画・連携を促すための環境整備	環境管理課
	2 生活環境の保全	・大気・水質・騒音・振動・悪臭・土壌汚染など、公害発生防止対策等の取組を推進 ・微小粒子状物質（PM2.5）等の大気の測定や主要河川の水質調査等の常時監視		・大気・水質・騒音・振動・悪臭・土壌汚染など、公害発生源に対する調査及び指導 ・微小粒子状物質（PM2.5）等の大気の測定や主要河川の水質調査等の常時監視を実施		環境指導課 環境共生センター
低炭素型のくらしや持続可能なエネルギー社会の実現	3 エネルギー政策の推進	・エネルギー政策推進のための戦略（仮称）の策定 ・産業観光局と連携した、グリーンイノベーション、スマートシティ事業の促進	京都市地球温暖化対策計画<2011-2020> ー地球にやさしいまち・経済・ライフスタイルを目指してー 京都市バイオマスG0!G0!プラン 京都市バイオマス活用推進計画(2011ー2020)	・京都市エネルギー政策推進のための戦略の策定 ・産業観光局と連携した、グリーンイノベーション、スマートシティ事業の促進	（今後の重点事項） ・自立分散型エネルギーである太陽光発電システムや太陽熱利用システム、蓄電システムに加え、家庭用燃料電池システムやHEMSの更なる利用促進 ・業務部門の省エネ・節電対策に効果的なBEMS導入を促進させる環境づくりの構築	地球温暖化対策室 環境管理課 施設管理課 施設整備課
	4 再生可能エネルギー利用の推進	・太陽エネルギー利用設備設置助成の拡充による、家庭での再生可能エネルギー利用の普及促進 ・市民協働発電制度の普及拡大 ・バイオディーゼル燃料の利用と「バイオ軽油」の実用化に向けた取組の推進 ・「都市油田」発掘プロジェクトの実用化に向けた取組の推進 ・コンパクトバイオガス化技術の実用化に向けた検討 ・クリーンセンターでのごみ発電によるエネルギー回収の最大化 等		・太陽光発電システム1,580件、蓄電システム81件、太陽熱利用システム15件の設置助成 ・市民協働発電制度6施設、太陽光発電屋根貸し制度22施設における運営主体の選定(想定出力合計：1,013kW) ・ごみ収集車及びバスでのバイオディーゼル燃料の利用(約127万リットル) ・クリーンセンターでのごみ発電によるエネルギー回収の最大化 (売電量：8,566万kWh 売電収入：1,584百万円) ・再生可能エネルギー等導入推進基金（グリーンニューディール基金）活用事業を実施		
	5 地球温暖化対策の推進	・平成25年度からの3箇年で市内全学区がエコ学区となるよう支援 ・こどもエコライフチャレンジ推進事業を全市立小学校で実施 ・DO YOU KYOTO?クレジット制度を活用した温室効果ガス排出量削減及び創出されたクレジットの活用促進		・「エコ学区」事業の実施163学区 ・こどもエコライフチャレンジ推進事業を全市立小学校(168校)で実施 ・地域コミュニティが取り組む省エネにより93.4トンのクレジットを創出 ・イベントのカーボン・オフセット等により110.0トンのクレジットを活用		
	6 産業・業務部門における地球温暖化対策の推進	・業務部門の対象施設における低炭素化の促進 ・DO YOU KYOTO?クレジット制度を活用した温室効果ガス排出量削減及び創出されたクレジットの活用促進（再掲）		・特定事業者の温室効果ガス排出実績を示す削減報告書の公表及び実績かい離事業者への指導・助言（22者） ・医療・福祉施設を対象としたBEMS導入実証事業の実施 ・市内事業者におけるKES認証の取得促進（累計件数1,255件） ・中小事業者における省エネにより494.1トンのクレジットを創出		

低炭素型のくらし や持続可能な エネルギー社会 の実現	7 運輸部門における 地球温暖化対策の 推進	- 京エコドライブ宣言登録者数の拡大 - エコカーの普及拡大	京都市地球温暖化対策計画<2011-2020> ー地球にやさしいまち・経済・ライフスタイルを目指してー 京都市バイオマスGO!GO!プラン 京都市バイオマス活用推進計画(2011ー2020) クルマのかしこい利用を進める京都市自動車環境対策計画(2011-2020)	- 京エコドライブ宣言の登録累計119,009人 - エコドライブ支援装置の貸出8台 - 自動車教習所と連携したエコドライブ講習の実施研修1,305回、参加者8,942人 - 中小貨物運送事業者への天然ガス自動車等購入補助10台 - タクシー事業者等への電気自動車等購入補助2台 - 電気自動車等用充電設備設置補助5基		地球温暖化対策室 環境管理課 施設管理課 施設整備課
	8 地球温暖化対策 のための市役所 の率先実行	京都市役所からの温室効果ガス排出量の削減を推進	京都市役所CO2削減率先実行計画	京都市役所からの温室効果ガス排出量を23.3%削減(平成16年度比)		
ごみを出さない 循環型社会の 構築	9 ごみの発生抑制・ 再使用の推進	- 容器包装材の削減に関する条例の制定 「生ごみ3キリ運動」の推進 - マイボトル持参と衣料品回収行動を促進するKYOTOエコマネーの活用 - イベント等でのリユース食器の普及促進 - 環境施設見学会「ごみ減量エコバスツアー」の実施		- 容器包装の削減に関する新たな枠組みの構築に向けた中間とりまとめの策定 - KYOTOエコマネーの活用 参加者数延べ約24,000人、商品交換件数6,391件 - イベント等のエコ化の推進 京都市認定エコイベント108件、リユース食器利用促進助成24件 - 環境施設見学会「ごみ減量エコバスツアー」91回実施、2,167人参加		ごみ減量推進課 まち美化推進課 まち美化事務所
	10 資源物回収事業 の推進	- 包装紙等の雑がみの分別・リサイクル拡大に向けた社会実験の実施 - リユースびん、紙バックなどの資源物に、有害・危険ごみも対象に加えた、移動式拠点回収の本格実施 - 地域や学校単位での生ごみ、落ち葉等の堆肥化の取組の推進 - 地域単位で古紙類、古着類、缶・びん類等の資源物を回収するコミュニティ回収の拡大 - 環境にやさしいバイオディーゼル燃料として活用する使用済てんぷら油の回収拠点拡大	みんなで目指そう！ ごみ半減!循環のまち・京都プラン ー京都市循環型社会推進基本計画(2009-2020)ー	- 包装紙等の雑がみの分別・リサイクル拡大に向けた社会実験の実施(対象11,389世帯) - 塗料・溶剤、薬品類等を、日ごとに場所を変えて回収する「有害・危険ごみ等の移動式拠点回収事業」の実施96回 - スーパーの駐車場等のスペースを活用した、古紙・古着等の回収(マーケット回収)登録8団体 - 生ごみ・落ち葉の堆肥化の活動団体に対する助成53件 - 生ごみコミュニティ堆肥化事業6地域 - 小学校給食堆肥化モデル5校 - コミュニティ回収登録団体数2,142団体 - 使用済てんぷら油回収 1,759拠点にて192,842リットル回収	(今後の重点事項) - 更なるごみ減量に向けた「ごみ半減プラン」の取組の見直しや、発生抑制から分別・リサイクルに至るごみ減量全般に関する新たな方策の条例化 - 雑がみ等の紙ごみの分別・リサイクルの本格実施・全市展開	

ごみを出さない循環型社会の構築	11 事業ごみ減量、分別・リサイクル対策	・関係団体や商店街等を対象としたごみ減量に向けたワークショップの開催 ・事業ごみ減量に関するニュースレターの発行 ・大規模事業所、食品関連事業者に対するごみ減量指導 ・業者収集マンションの管理者や住民に対するごみの分別啓発 ・業者収集ごみ処分手数料の改定（平成26年4月）に向けた啓発	みんなで目指そう！ ごみ半減！循環のまち・京都プラン ー京都市循環型社会推進基本計画(2009-2020)ー	・学生、教職員等が参画する大学キャンパス内のごみ減量ワークショップの開催3回 ・「剪定枝・刈草のリサイクルBOOK」の発行 ・「雑がみ」の分別・リサイクルに関するリーフレットの発行 ・「生ごみ」の発生抑制・リサイクルに関するリーフレットの発行 ・事業ごみ減量に関するニュースレター「ごみゅにけーしょん」の発行 ・大規模事業所に対するごみ減量指導減量計画書提出件数2,176件(提出率97.9%)、講習会の開催8件、立入指導件数1,258件、ごみ減量・3 R活動優良事業場認定件数54件 ・特定食品関連事業者に対するごみ減量指導減量計画書提出件数43件(提出率100%)、立入指導件数21件 ・業者収集マンションの管理者や住民に対するごみの分別啓発 管理者講習会の開催、届出書の提出件数4,375件（提出率100%） ・市内全排出事業者への啓発チラシの送付、各新聞社及び市バス・地下鉄における広告掲載などによる周知・啓発	ごみ減量推進課 環境共生センター
	12 第3次京都市産業廃棄物処理指導計画の推進	・排出事業者への指導の充実 ・優良な処理業者の育成に向けた情報公開の推進 ・啓発や環境教育の効果的な実施	第3次京都市産業廃棄物処理指導計画	・排出事業者への立入検査の実施228件 ・産廃処理業者情報公開制度による報告書の公開7件 ・「第14回環境フォーラムきょうと」の開催	（今後の重点事項） ・更なるごみ減量に向けた「ごみ半減プラン」の取組の見直しや、発生抑制から分別・リサイクルに至るごみ減量全般に関する新たな方策の条例化 ・雑がみ等の紙ごみの分別・リサイクルの本格実施・全市展開
	13 岡田山撤去の着実な実施	・事業者による撤去作業の指導等を通じた安全・適正かつ計画的な事業実施 ・岡田山周辺の土壌、地下水等の環境調査、廃棄物検査及び交通量調査の実施	—	・大岩街道周辺地域の継続的な監視活動の実施 ・岡田山撤去量22,400㎡(平成25年6月10日に事業者による撤去開始) ・岡田山周辺の土壌、地下水等の環境調査、廃棄物検査及び交通量調査の実施	環境指導課 廃棄物指導課
	14 ごみの適正処理や施設整備	・クリーンセンター等における廃棄物の適正処理及び効率的な運営 ・焼却灰溶融施設の本格稼働及び安定的な運営 ・南部クリーンセンター第二工場建替え整備に向けた設計等 ・生活環境美化センターの機能移転・再整備	みんなで目指そう！ ごみ半減！循環のまち・京都プラン ー京都市循環型社会推進基本計画(2009-2020)ー	・不適物搬入調査の実施39回 ・南部クリーンセンター第二工場（仮称）建替え整備に係る本体工事契約の締結及び設計の着手、給油施設の移設 ・生活環境美化センターの移転・再整備の実施 ・魚アラルサイクルセンターの運転維持管理業務の民間委託化	まち美化推進課 まち美化事務所 生活環境美化センター 施設管理課 施設整備課 クリーンセンター 埋立事業管理事務所 魚アラルサイクルセンター
	15 今後のごみ収集業務等の在り方検討	・今後のごみ収集業務等の在り方検討		・学識経験者や市民等で構成する「京都市ごみ収集業務の在り方検討会議」における意見まとめ	環境総務課 まち美化推進課
	16 地域との連携に基づく総合的な環境行政の取組推進	・地域における自主的なごみ減量、リサイクル活動の拡大		・地域における自主的なごみ減量、リサイクル活動の拡大	ごみ減量推進課 まち美化推進課 まち美化事務所 (エコまちステーション)